質問方式:一問一答方式 議員(日本共産党) 出 野 長寿 非核平和都市としての役割を果たすことについて (1) 非核平和都市のリーダーとして、もっと強く、政府に、核兵器 禁止条約の批准をし、核保有国に核兵器廃絶の合意をつくるリ ーダーシップが果たせるよう政府に求めるべきではありませ んか (2) グラフで示した「軍事栄えて国滅ぶ」予算配分、財政運営の在 り方の転換を本気で求めるべきではありませんか 9 主権者としての知る権利を充足する環境整備について (1) 公立図書館に各政党などの機関誌などを配置すべきではない か (2) 自由に使える公共空間のため、使用料金などを軽減すべきでは ないか 月 3 自衛隊への名簿提供について (1) 自衛隊への子どもたちの名簿提供の実態はどうなっているか (2) やめるべきではないか 市民のくらしを支える医療・介護など、社会保障の充実について 6 (1) 国保料はいくらになるか(妻と子ども4人、所得546万円のケ ース) (2) それをどう思うか。重すぎないか (3) 「それほどお待ちいただかなくても特養ホームに入れます」は 本当か (4) 介護従事者の処遇改善をはかる制度設計が必要ではないか 日 (5) 尾道バス車庫地への移転費用はいくらかかるのか (6) 現在地建て替えの場合費用はいくら圧縮できるか (7) 建物面積にこだわり過ぎて、医師や看護師に選ばれるソフト制 度の構築などが抜け落ちていないか (8) 出産もできる市民病院をめざすべきではないか 5 女性の労働条件改善について (1) 現在会計年度任用職員は何人で、そのうち女性は何人か (2) 希望すれば継続して働けるようになっているか (3) 今後会計年度任用職員の割合を減らしていく考えはあるか

	6 育て支援の充実、とりわけ教育費負担の軽減について (1) 小中学校の給食費を無償化すべきではないか (2) 食育と合わせて、地産地消、農業振興策の具体化を図るべきで はないか
	7 市民の移動の自由を保障する課題について(1) しまなみ海道料金軽減の取り組みを、部課を横断したプロジェクトチームをつくって検討すべきではないか
9	8 ふれあい収集を全市にひろげることについて(1) ふれあい収集はどこまで拡大されたか(2) 全市的にひろげるべきではないか
月	9 防災対策として水路整備のあり方の改善について (1) 実態が公の水路になっているのなら、公費を一定投入して、維持管理をすべきである。 どう考えるか
6	
日	